

岐阜県職員倫理憲章 羽島特別支援学校実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり羽島特別支援学校実行計画を定めます。

令和6年4月1日

1 法令を順守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑義や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 地方公務員法が定める守秘義務や、情報公開制度、個人情報保護制度の趣旨等を職員に徹底し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。
- 職務上利害関係がある者との会食や遊技、金銭・贈答品の譲受等の行為については、「岐阜県教育委員会事務局職員等倫理規定」にて規制されている旨、職員に徹底します。
- 過去の不祥事案を題材に職場研修を実施し、公務、私生活を問わず、「県民の信頼を裏切る行為」に対しては、厳しい処分が課せられる現実について、職員の認識を深めます。
- 通勤途上や出張時などの勤務中はもちろん、勤務時間外においても交通法規を遵守し、無事故・無違反を徹底します。
- 職務執行に対する不法・不当要求には、職員個人や担当窓口のみの対応に任せず、所属全体で対応するとともに、危機管理部門等関係部署との連携を密にし、協働して対処に当たります。
- 勤務時間の厳守はもちろん、勤務開始時刻には必ず余裕をもって出勤し、業務開始に備えます。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 事務用品の在庫管理の徹底や再利用の促進による事務用品購入経費の削減、資料の簡素化や印刷部数の抑制、電気・水の使用の抑制等により経費の一層の節減を徹底します。
- 職員の時間管理意識の徹底や管理職員による組織マネジメント、職場内での工夫による業務の効率化等により、時間外勤務の縮減に努めます。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧な業務を進めます。

【取組事項】

- 職員一人一人が、専門性を高めるための研修会等に積極的に参加するなど、常に自己研鑽に努めます。
- 各特別支援学校との情報交換を図り、収集した情報を職員全員で共有し、安全で安心な学校づくりを進めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日ごろからのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 非常時に対応するための各種訓練を実施するとともに、より適切なマニュアルづくりに努め、実際の非常時に備えます。
- 児童生徒の安全確保を最優先に考え、学校内外の環境を見直すとともに、家庭・地域社会・関係機関等との連携を強化するなど、危機管理体制を確立します。
- あらゆる情報に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止します。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、緊急連絡網等の活用により全職員から情報収集を行い、その原因を調査・分析し、その結果を速やかに保護者（父母等）や県民の皆様に提供し、問題の早期解決と再発防止に努めます。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 各部職員朝会（毎日）、全職員朝会（週1日）、部会（月2回）、主事会（毎週火曜日）、企画委員会（月1回）、職員会議（月1回）等を実施し、業務の進捗状況等について職員間の情報共有を図るとともに、課題やその解決方法等について自由闊達な議論を行います。
- 管理職は、職員の日頃の考えや悩み等の把握に努め、明るい雰囲気づくりに努めます。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題等の社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 時間外勤務の縮減や、年次休暇の計画的な取得の促進等より、地域活動等が行いやすい職場環境づくりに努めます。
- 環境にやさしい物品の購入や、買い物時におけるマイバックの持参等、地域においても環境保全運動に率先垂範で取り組みます。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報をわかりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場へ出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 学校のホームページや一斉配信メール等、多様な媒体を効果的に活用し、学校教育に関する情報を地域、県民の皆様に適時・的確に提供します。
- 学校評議員会等での意見・提言を今後の学校運営につなげるとともに、保護者（父母等）や関係諸機関、地域との連携を密にします。